

コア歯学教育演習

責任者・コーディネーター		微生物学講座（分子微生物学分野）石河太知教授 歯科保存学講座（歯周療法学分野）佐々木大輔教授			
担当講座（分野）		歯学部全講座(分野)			
対象学年	4	区分・時間数 (1コマ2時間換算)	講義/演習		実習
期間	通期		前期	28.0時間	—
			後期	94.0時間	—

学修方針（講義概要等）

ICTを活用した繰り返し演習や講義、講義室演習試験、ネット模擬試験、総合試験を実施することにより、4年次後期までに履修する歯科医学的重要事項を再確認し修得する。本科目を履修することで5年次臨床参加型実習に必要且つ十分な基本的な学力を養い、歯科医学的知識基盤の確立を目指す。

教育成果（アウトカム）

これまでに学んだ基礎歯科医学、臨床歯科医学および社会歯科医学についてICTも活用して各演習を繰り返し実施することによって、5年次の臨床実習に入る前に、これら履修済み歯科医学のコア歯学教育修得状況を自らが再確認できる。講義室演習試験、ネット模擬試験、総合試験で判明した理解不足の弱点領域を復習することにより真に臨床実習を行うに足るレベルの知識を身につけることができる。

（関連するディプロマポリシー：4）

到達目標（SB0s）

5年次・6年次に求められる歯科医学知識の不足部分を再確認し、5年次臨床実習の診断や治療計画立案等に役立つ知識として修得する。そこで4年次までの履修済み基礎歯科医学、臨床歯科医学、社会歯科医学を再び復習し、各自の弱点領域を補修することにより臨床実習を行う上で必要かつ十分な知識を身につけることを目標とする。

事前事後学修の具体的内容及び時間

事前学修は、シラバスに記載されている各回の講義・試験内容に関しICTや教科書等を用いて調べ自らの弱点を抽出しておくこと。時間は各回平均30分を要する。適宜、コア歯学教育演習講義等で事前学修内容の確認時間を設ける。

事後学修は、各回の講義・試験内容を振り返り、ノート等にまとめること。時間は各回平均45分を要する。

（事前学修：平均30分を要する 事後学修：平均45分を要する）

講義日程表

区分	月日 (曜)	時 限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
講義	4/8 (火)	5	石河太知教授 (微生物学講座 分子 微生物学分野)	微生物学・免疫学の総 復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	1. 3年次までに履修した範囲の知識 を補強し、自らにフィードバックで きる。 [関連コアカリ全て] 事前学修：各回の講義担当分野の DESS演習を行い、自らの弱点を抽出 しておくこと。所要時間30分程度。 事後学修：各回の講義内容を振り返 り、ノート等にまとめること。事前 学修で行ったDESS演習を再度実施 し、知識定着の再確認を行うこと。 所要時間45分程度。
講義	4/15 (火)	5	藤原尚樹教授 (解剖学講座 機能形 態学分野)	解剖学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	4/22 (火)	5	大津圭史教授 (解剖学講座 発生生 物・再生医学分野)	組織学・発生学の総復 習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	5/13 (火)	5	入江太朗教授 (病理学講座 病態解 析学分野)	病理学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	5/20 (火)	5	横田聖司講師 (生化学講座 細胞情 報科学分野)	生化学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	5/27 (火)	5	加藤哲也助教 (生理学講座 病態生 理学分野)	生理学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	6/17 (火)	5	岸光男教授 (口腔医学講座 予防 歯科学分野)	衛生学・公衆衛生学、 予防歯科学、社会歯科 学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	6/24 (火)	5	浅野明子准教授 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	保存修復学、歯内治療 学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	7/1 (火)	5	佐々木大輔教授 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周療法学の総復習(1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	7/8 (火)	5	高橋徳明講師 (口腔顎顔面再建学 講座 歯科放射線学分 野)	歯科放射線学の総復習 (1) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	

講義	7/15 (火)	5	武本真治教授 (医療工学講座)	歯科理工学の総復習(1) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	1. 3年次までに履修した範囲の知識を補強し、自らにフィードバックできる。 【関連コアカリ全て】 事前学修：各回の講義担当分野のDESS演習を行い、自らの弱点を抽出しておくこと。所要時間30分程度。 事後学修：各回の講義内容を振り返り、ノート等にまとめること。事前学修で行ったDESS演習を再度実施し、知識定着の再確認を行うこと。所要時間45分程度。
講義	7/22 (火)	5	中村正帆教授 田村晴希講師 (薬理学講座 病態制御学分野)	薬理学の総復習(1) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	9/12 (金)	3	石河太知教授 (微生物学講座 分子微生物学分野)	微生物学・免疫学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	9/12 (金)	4	大津圭史教授 (解剖学講座 発生生物・再生医学分野)	組織学・発生学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	9/19 (金)	4	黒瀬雅之教授 (生理学講座 病態生理学分野)	生理学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	9/26 (金)	4	横田聖司講師 (生化学講座 細胞情報科学分野)	生化学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	10/3 (金)	4	佐々木かおり助教 (医療工学講座)	歯科理工学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	10/17 (金)	4	入江太朗教授 (病理学講座 病態解析学分野)	病理学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	10/23 (木)	2	千葉俊美教授 (口腔医学講座 関連医学分野)	内科学の総復習(1) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	10/24 (金)	4	中村正帆教授 田村晴希講師 (薬理学講座 病態制御学分野)	薬理学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	10/31 (金)	4	高橋徳明講師 (口腔顎顔面再建学講座 歯科放射線学分野)	歯科放射線学の総復習(2) 3年次までに履修した項目について理解を深める。	

講義	11/7 (金)	4	村井治講師 (歯科保存学講座 歯 周療法学分野)	歯周療法学の総復習(2) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	1. 3年次・4年次までに履修した範囲 の知識を補強し、自らにフィード バックできる。 【関連コアカリ全て】 事前学修：各回の講義担当分野の DESS演習を行い、自らの弱点を抽出 しておくこと。所要時間30分程度。 事後学修：各回の講義内容を振り返 り、ノート等にまとめること。事前 学修で行ったDESS演習を再度実施 し、知識定着の再確認を行うこと。 所要時間45分程度。
講義	11/14 (金)	4	北條友宣助教 (歯科保存学講座 う 蝕治療学分野)	保存修復学、歯内治療 学の総復習(2) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	11/27 (木)	1	藤原尚樹教授 (解剖学講座 機能形 態学分野)	解剖学の総復習(2) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	11/27 (木)	2	今一裕教授 (歯科補綴学講座 冠 橋義歯・口腔インプ ラント学分野)	冠橋義歯学の総復習(1) 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	11/28 (金)	3	佐藤宏明助教 (歯科補綴学講座 有 床義歯・口腔リハビ リテーション学分 野)	有床義歯学の総復習(1) 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	11/28 (金)	4	佐藤健一教授 (口腔顎顔面再建学 講座 歯科麻酔学分 野)	歯科麻酔学の総復習(1) 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	12/5 (金)	3	岸光男教授 (口腔医学講座 予防 歯科学分野)	衛生学・公衆衛生学、 予防歯科学、社会歯科 学の総復習(2) 3年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	12/5 (金)	4	熊谷章子教授 (法科学講座 法歯 学・災害口腔医学分 野)	法歯科医学・災害歯科 医学の総復習(1) 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	1/5 (月)	1	藤原尚樹教授 (解剖学講座 機能形 態学分野)	CBT直前講義（解剖学） 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	1/5 (月)	2	大津圭史教授 (解剖学講座 発生生 物・再生医学分野)	CBT直前講義（組織学・ 発生学） 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	
講義	1/5 (月)	3	黒瀬雅之教授 (生理学講座 病態生 理学分野)	CBT直前講義（生理学） 4年次までに履修した項 目について理解を深め る。	

講義	1/5 (月)	4	齊藤桂子助教 (口腔保健育成学講座 小児歯科学・障害者歯科学分野)	CBT直前講義（小児歯科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	1. 3年次・4年次までに履修した範囲の知識を補強し、自らにフィードバックできる。 【関連コアカリ全て】 事前学修：各回の講義担当分野のDESS演習を行い、自らの弱点を抽出しておくこと。所要時間30分程度。 事後学修：各回の講義内容を振り返り、ノート等にまとめること。事前学修で行ったDESS演習を再度実施し、知識定着の再確認を行うこと。所要時間45分程度。
講義	1/6 (火)	1	千葉俊美教授 (口腔医学講座 関連医学分野)	CBT直前講義（内科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/6 (火)	2	入江太朗教授 (病理学講座 病態解析学分野)	CBT直前講義（病理学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/6 (火)	3	中村正帆教授 田村晴希講師 (薬理学講座 病態制御学分野)	CBT直前講義（薬理学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/6 (火)	4	熊谷章子教授 (法科学講座 法歯学・災害口腔医学分野)	CBT直前講義（法歯科学・災害歯科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/7 (水)	1	岸光男教授 (口腔医学講座 予防歯科学分野)	CBT直前講義（衛生学・公衆衛生学、予防歯科学、社会歯科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/7 (水)	2	野田守教授 (歯科保存学講座 う蝕治療学分野)	CBT直前講義（保存修復学、歯内治療学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/7 (水)	3	八重柏隆教授 (口腔医学講座 歯科医学教育学分野)	CBT直前講義（歯周療法学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/7 (水)	4	高橋徳明講師 (口腔顎顔面再建学講座 歯科放射線学分野)	CBT直前講義（歯科放射線学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/9 (金)	1	武本真治教授 (医療工学講座)	CBT直前講義（歯科理工学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/9 (金)	2	佐藤宏明助教 (歯科補綴学講座 有床義歯・口腔リハビリテーション学分野)	CBT直前講義（有床義歯学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	

講義	1/9 (金)	3	今一裕教授 (歯科補綴学講座 冠橋義歯・口腔インプラント学分野)	CBT直前講義（冠橋義歯学、インプラント学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	1. 3年次・4年次までに履修した範囲の知識を補強し、自らのフィードバックできる。 【関連コアカリ全て】 事前学修：各回の講義担当分野のDESS演習を行い、自らの弱点を抽出しておくこと。所要時間30分程度。 事後学修：各回の講義内容を振り返り、ノート等にまとめること。事前学修で行ったDESS演習を再度実施し、知識定着の再確認を行うこと。所要時間45分程度。
講義	1/9 (金)	4	高橋美香子助教 (口腔顎顔面再建学講座 口腔外科学分野)	CBT直前講義（口腔外科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/13 (火)	1	佐藤健一教授 (口腔顎顔面再建学講座 歯科麻酔学分野)	CBT直前講義（歯科麻酔学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/13 (火)	2	菊池恵美子助教 (口腔保健育成学講座 歯科矯正学分野)	CBT直前講義（歯科矯正学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/13 (火)	3	横田聖司講師 (生化学講座 細胞情報科学分野)	CBT直前講義（生化学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/13 (火)	4	熊谷美保准教授 (口腔保健育成学講座 小児歯科学・障害者歯科学分野)	CBT直前講義（障害者歯科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/14 (水)	1	佐藤宏明助教 (歯科補綴学講座 有床義歯・口腔リハビリテーション学分野)	CBT直前講義（高齢者歯科学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	
講義	1/14 (水)	2	石河太知教授 (微生物学講座 分子微生物学分野)	CBT直前講義（微生物学・免疫学） 4年次までに履修した項目について理解を深める。	

その他（演習等） 日程表

演習	4/5 (土)	1 2		講義室演習試験	
演習	9/27 (土)	1 2 3 4		CBTネット模試（1）	
演習	11/1 (土)	1 2 3 4		CBTネット模試（2）	

教科書・参考書・推薦図書…予め指定する図書はありません。

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年

成績評価方法・基準・配点割合等

【成績評価方法】

下記により評価し、65%以上を合格とする。

前期試験 ----- 15%
総合試験 ----- 85%

【受験資格】

前期試験については、春休み課題演習（DESS）、講義室演習試験を受験し、講義に規定数以上出席すること。

総合試験（後期試験期間中）については、DESS演習、CBTネット模擬試験を受験し、講義に規定数以上出席すること。

特記事項・その他（試験・レポート等へのフィードバック方法・アクティブラーニングの実施、ICTの活用 等）

一般的な講義に加え、ICTを活用し知識の定着をはかる。事前学修としてICTを用いた演習に加え、講義終了毎に事後学修として再度ICTを用いた演習を行うこととノートの作成を課し、自学自習の習慣と知識の集約化をはかる。事前・事後学修の成果は、コメントなどによりフィードバックする。定期的に試験を実施し、到達度を確認する。

講義室演習試験、前期試験、CBTネット模擬試験及び総合試験はCBT本試験と同様に原則としてマルチメディア教室PCを使用して実施する。

当該科目に関連する実務教員の有無 … 有（大学病院等における医師や歯科医師の実務経験を有する教員が専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う）

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
デジタル一眼レフカメラ式	EOS8000D	1	臨床実習・診療用機器	4年総合試験用問題作成、臨床実習用および診療用機器